



令和8年2月発行

ふれあいサロン研修会で、つながりができました！

令和7年10月15日開催のふれあいサロン研修会では、サロンへの協力講師を紹介しました。そのご縁で講師がふれあいサロンを訪問し、相互で交流する機会が生まれましたので、ご紹介します。

サロン 栗の実×吾六亭七夕さん▶

サロン研修会に講師として登壇した七夕さんの「足立区を笑いの王国にしたい。楽しませたい」という言葉が自分たちのサロンにとっても合っていると感じたスタッフが



落語会を企画しました。落語が始まるとたくさんの笑いが！ 落語を聴いた後は「一人ひとつ七夕さんに質問しよう」をルールに交流をしました。



◀あったかオレンジ倶楽部× よつばや在宅クリニック

あったかオレンジ倶楽部は、認知症にならない為の仲間づくりを目的として、立ち上がりました。

よつばや在宅クリニックは地域に根ざした在宅クリニックです。

サロンの代表からよつばや在宅クリニックの六角さんに「ぜひ来て欲

しい」と依頼し、六角さんから認知症について詳しい説明を聴きました。

「認知症の発生リスクは、居場所活動への参加で減らすことができる」との説明で、サロンの代表者からは「皆さん、これからもこの場に参加してくださいね」とサロンの重要性を改めて確認する機会となりました。

突撃！となりのあいあいサービスセンター

皆さんは足立区のあいあいサービスセンターをご存じですか？

今号では、ふれあいサロンの皆様にもぜひ知っていただきたい「あいあいサポート」について、インタビュー形式でご紹介します!!

どんなところ



ねえねえ、あいあいサービスセンターって、高齢者のちょっとした困りごとをサポートしているところだよな？



そうだよ！それだけじゃなくてね、子どもの預かりや送迎をするファミリーサポート事業もやっているんだ！



えっ、子どものサポートも？高齢の方の暮らしのサポートや子育て家庭の支援、地域みんなの生活を支えるための事業をしていて、いろいろな世代を支えているところなんだね。



ファミリーサポート事業



買い物支援の様子

あいあいサポートとは



今日は、日常生活の「ちょっとした困りごと」をサポートする取り組みについて、もう少し詳しく聞いてみたいな。



それは、「あいあいサポート」という事業で、地域の人が、困っている人のちょっとした困りごとをお手伝いする事業です。



具体的には、どんな困りごとをサポートしているの？ お金にかかるのかしら？



掃除や買い物、電球交換やゴミ出しなど、日常のささいな困りごとを、ちょっとした謝礼（1時間700円程度）をお支払いする形でのサポートです。



あいあいサービスセンター
(西新井2-11-4)

TEL：03-3856-0274
FAX：03-3856-0299

利用するには



もし、お願いするとしたら、どうしたらいいの？ 誰でも利用できるの？

日常生活でお困りごとのある、65歳以上の高齢者の方等が対象になります。



お願いしたいときは、あいあいサービスセンターにご連絡ください。



地域で活動する協力員の皆様



どんなふうをお願いすればいいの？
利用したい本人じゃないと受け付けはしてもらえないの？

まず相談員が、「どんなことでお困りか」を丁寧にお聞きします。

その際に、利用の流れについても、分かりやすくご説明します。

ご相談の内容に合わせて、お近くの協力員さんに声をかけ、お手伝いできる場合は、日程を調整してお伺いします。また、利用者本人が利用を希望されていれば、ご本人じゃなくても受け付けは可能です。



些細な困りごとでもご相談ください



利用する流れはわかりました！協力したい場合は？

あいあいサポートは、利用する側だけでなく、地域で支える「協力者」として関わることもできます。協力者になるには、月1回開催している説明会への参加が必要ですが、出張での説明会や個別でのご説明にも対応しています。18歳以上で、事業の趣旨に賛同していただければ、特別な資格や経験は必要ありません。「自分にもできることがあるかもしれない」と感じた方は、まずはお気軽にお問い合わせください。



活動内容を丁寧に報告します

新サロン紹介



つながりづくりができる場が
新たに増えました！



ワンタイムアップ体操（扇）



あたりほどの火曜会（西新井）



ひまわり あみ・ぬいクラブ（千住）



ぱる・カフェ（中央本町）



ふわふわ粘土の会（梅田）



発行元：足立区社会福祉協議会 基幹地域包括支援センター
住所：〒121-0816 足立区梅島2-1-20 NTT梅島ビル1階
電話：03-6807-2127 FAX：03-5681-3374